

金属ガラスに関する公開講座のご案内

～ものづくり基礎講座第26回技術セミナー(第12回NEDO公開講座)～

《主催》東北大学金属材料研究所金属ガラス NEDO 特別講座・東北大学金属材料研究所附属研究施設関西センター・

《共催》兵庫県立工業技術センター

【趣旨】金属ガラスは、結晶構造を持たないアモルファス金属の一種で、高強度（強く）、低ヤング率（しなやかで）、高耐食性（錆び難い）、優れた磁気特性（高透磁率、低保磁力）など、従来の結晶材料に比べて優れた高機能特性を示すと共に、ガラス遷移温度（組成により100～400℃程度）の温度領域で水飴のように大きな変形が可能なることから高精度・省エネ加工性をも有する、21世紀の中核を担う究極の金属として、多くの産業分野に応用が期待されています。これらのうち、実用化に近い精密機械部品、高精度計測機器部品、輸送機器部品だけでも、新規産業規模は約1800億円にのぼると予想されています。本講演会では金属ガラス材料の研究・開発に携わっている研究者が最新の研究成果についてご紹介いたします。東北大学金属材料研究所附属研究施設関西センター早乙女康典教授は金属ガラスを用いたマイクロマシン技術を、金属ガラス NEDO 特別講座山浦真一准教授からはアモルファス・金属ガラスの基本特性と燃料電池部材等への応用研究例をご紹介します。さらに宇部工業高等専門学校機械工学科藤田和孝教授からは金属ガラスの優れた、また特徴的な機械的特性についてご紹介いたします。また、金属ガラスを用いた応用開発に携わっておられる株式会社中山製鋼所三村恒裕氏には金属ガラスの産学連携の事例として、金属ガラスの溶射技術の開発についてお聞きします。

会場には金属ガラスの展示も多数用意しております。皆様のご来聴をお待ちしております。

『金属ガラスに関する公開講座』

開 催 概 要

【テーマ】次世代金属材料「金属ガラス」研究開発の最新動向

【日時】平成23年12月14日（水） 14:00～17:00

【場所】兵庫県立工業技術センター 開放研究棟 大ホール

（兵庫県神戸市須磨区行平町3-1-12）<http://www.hyogo-kg.go.jp/>

（本施設の駐車場はございませんので、公共交通機関でご来場ください。）

【受講料】無 料

【定員】50名程度（先着順）

【プログラム】（14:00～17:00）

1. 開会挨拶

2. 「金属ガラスとその実用化技術の現状と展望」

東北大学金属材料研究所 教授 早乙女 康典 氏

3. 「金属ガラスの基礎と化学的性質、水素エネルギー社会への適用」

東北大学金属材料研究所 准教授 山浦 真一 氏

<休憩>

4. 「溶融粒子急冷法による非晶質皮膜の作製」

株式会社中山製鋼所 商品開発部 三村 恒裕 氏

5. 「金属ガラスの特徴的な機械的性質」

宇部工業高等専門学校 教授 藤田 和孝 氏

6. 「兵庫県立工業技術センター新研究棟・技術交流館（仮称）の整備と産学官連携」

兵庫県立工業技術センター 材料技術部 部長 柏井 茂雄 氏

7. 閉会挨拶

【お申し込み】受講申込書に必要事項をご記入の上、以下までFAXまたは電子メールでお送り下さい。

東北大学 金属材料研究所 附属研究施設関西センター

<電話>079-260-7209 <FAX>079-260-7210 <E-mail>m.uehara@imr.tohoku.ac.jp

『金属ガラスに関する公開講座』受講申込書

～ものづくり基礎講座第26回技術セミナー(第12回 NEDO 公開講座)～

企業名	
所在地	
所属・役職	
氏名	
連絡先	【電話】
	【E-mail】

【お申込み】 受講申込書に必要事項をご記入の上、問合先に FAX 又は電子メールでお送り下さい。

【問合先】 東北大学 金属材料研究所 附属研究施設関西センター

<電話>079-260-7209 <FAX>079-260-7210

<E-mail>m.uehara@imr.tohoku.ac.jp

【交通案内】

兵庫県立工業技術センター

- ・ JR神戸線 鷹取駅から西へ徒歩7分
須磨海浜公園駅から東へ徒歩9分
- ・ 山陽電鉄 東須磨駅から南へ徒歩15分
- ・ 阪神高速道路 若宮ICから車で2分



兵庫県立工業技術センター外観



最寄駅（鷹取駅、須磨海浜公園駅）からの道順